

インバータ化で効果が見える CO₂、5%削減、空調費を節減

NBC(株)山梨都留工場



目 清製粉グループで印刷用資材などを製造するNBC(株)山梨都留工場(山梨県都留市井倉757、☎0554-43-4325)は、CO₂削減に向け、工場の省エネ化に力を入れる中、ESCO事業を導入、着実に成果を上げている。

同社は、日清製粉株が製粉用ふるいの国産化を目指し、1934年に設立。以来、このふるいのメッシュ技術を軸に自動車や携帯電話等の安全性向上と性能アップを可能にしたフィルターテクノロジーを主軸事業としている。

05年2月、グループ各社のトップが一堂に会し、CO₂削減への取り組みを始めた。2010年のCO₂排出量を1990年度と比べて13%削減するのが目標。

NBC山梨都留工場は、**省エネ分野で実績のある(株)省電舎(東京都中央区日本橋堀留町1-11-12、☎03-6821-0004)の技術協力により、05年から、工場内の照明設備のインバータ化に着手、06年には小まめに電源の入り切りを行える手元スイッチ化を実現。また、屋外の水銀灯の高効率化に取り組み、コンプレッサーの**

容量制御、ポンプのインバータ制御にも取り組んだ。

このほか、使用燃料を石油系燃料から液化天然ガス(LNG)に切り替えるため、専用プラントを建設。週に1度、専用の輸送車で運ばれるLNGをプラントでガス化し、製品の熱処理装置や冷暖房システム向けに使う。

投じた金額は、05年から06年度にかけ、CO₂削減だけで約2億5000万円で、このうち、3000万円が環境省の補助金。06年度の同工場のCO₂の排出量は5910tとみられ、05年度に比べ、5%削減できることになる。その間、生産量は3%増えている。

同工場で品質保証部長をしながら、環境管理室長を務める小林弘氏は、「インバータ化したことでエネルギーの節減効果が見えるようになった。この効果は大きい。特に空調費など、1100万円ほど安くすることができた」と話している。

ESCO事業については、「2年ほど前に知った。初期投資がいらないので、いい仕組みだと思う」と話している。🌱



NBC山梨都留工場LNGガス化プラント